

発行: 障害者支援施設 聖マッテヤ心豊苑 〒514-0076 津市産品字中の谷 732 番の 1

TEL: 059-237-5000 FAX: 059-237-5078

URL: http://www.ztv.ne.jp/w3k3fp9s/
E-mail : shinpoen2@ztv.ne.jp

発行日: 2011 年 秋号



ふれあいフェスティバル

今年の夏祭りもまた天候にも恵まれ、そして多くのボランティアの皆様に支えられ、 事故もなく無事に終えることができ、利用者・職員共に感謝しております。

引き続き**11月5日**(土)に開かれる**文化祭**(**ふれあいフェスティバル**)のボランティアを募集しております。文化祭の準備・後片付け、屋台の営業、ゴミの始末などをお手伝いして頂くと共に、文化祭を通じて利用者様とのふれあいの場として頂ければと存じます。今年度は、日本レスキュー協会のレスキュー犬とセラピードッグが来ていただける予定ですので、併せてお楽しみ下さい。



(利用者さんとセラピードック)

今回の他のイベント

両施設の発表・よさこい・バンド演 奏・高虎太鼓・バザー等

ボランティア募集・!!まずはお電話お待ちしています!

活動時間:10:00~17:00 連絡先 TEL 059-237-5000 ※近鉄津新町駅からの送迎有 FAX 059-237-5078



伊賀忍者笑いヨガクラブ ・将棋ボランティア 藤川直紀さん

「2月に初めて、心豊苑に来させて頂きました。笑いヨガと将棋を交互にさせて頂いています。 笑いヨガはいつも、初めに手拍子、深呼吸、子供に帰る、おまじないの3つのステップをやっ ています。皆さん、「子供に帰るおまじない」がとても気に入って頂いているようです。皆さ んの反応から改めて、教えて頂いた大切なことは「素直」でした。



ボランティアさん紹介

三重大学よさこいサークル 極津さん

「津市を中心に活動をしている、よさこいサークル『極津』です。楽しい時間を過ごさせて頂き、本当にありがとうございました。津音頭がとても好評で嬉しかったです。極津の元気と笑顔を皆様にお届けできたでしょうか?」





読み聞かせ 山崎ヒロさん

「毎月一回、本や紙芝居の読み聞かせをさせて頂いています。いつも、利用者の皆様の瞳が、とても澄んでいる事を感じます。目は心の窓と言われるように、「美しい心をお持ちなんだろうな。」と感じます。いつの日か身体もいやされますように心から願っています。」

ボランティアさん募集

イベントや文化祭以外にも、外 出の付き添、施設内の清掃や洗 濯、本の朗読等の余暇支援活動、 園芸作業などお手伝いをいただ ける方も随時募集しております。

小野朱美さん秋の短歌

- ・もうすぐに 秋ですよなどと 言うように 風が一筋 夕暮れの町
- ・小さなる 秋の足跡 風からも 想像しては 少し寂しく
- ・どれほどに 暑さ厳しい 時でさえ エアコンさえも 冷たく感じ
- ・虫の声 微かに響き そんな中 必死に泣いてる セミの声をも

お願い

新職員紹介



姉崎 恭子さん (看護師)

9月から週1~2回程度、「ひかり」で 看護師さんサポーターをさせて頂い ています。皆様と安全に楽しく過ごす ことが、できたらいいなと思っていま す。よろしくお願い致します。

新しく心豊苑に入って来られた職員です。 皆様宜しくお願いします。



中尾 晃子さん (看護師)

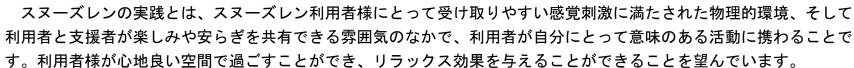
「以前は、病院に勤務していまし た。障害者支援は未熟ですが、ど うぞよろしくお願いします。」

〈ディアクティビティ〉

スヌーズレンってご存知ですか?只今、計画中!

スヌーズレンという用語は、オランダ語で「クンクン匂いを嗅ぐ」、「うと うとする」という用語を組み合わせた造語で、外界を探索することや心地よく まどろむ状態を示すものです。

スヌーズレン とは、利用者を魅了する感覚刺激空間を用いて最適な余暇や リラクゼーション効果があります。

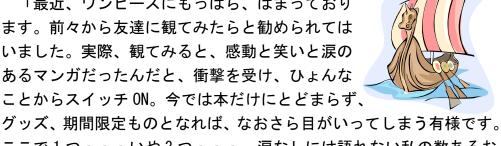


(作業療法士 奥田景太)



マイブーム

「最近、ワンピースにもっぱら、はまっており ます。前々から友達に観てみたらと勧められては いました。実際、観てみると、感動と笑いと涙の あるマンガだったんだと、衝撃を受け、ひょんな



ここで1つ・・・いや3つ・・・。涙なしには語れない私の数あるお 勧めシーンの中から、ベスト3を発表します。1位・・・ベルメール がナミとノジコをかばって死ぬシーン 2位・・・ロビンと母オルビ アの再会シーン 3位・・・チョッパーを Dr クレハが見送るシーン「い っといでバカ息子・・・」。 泣けるエピソードが豊富な点がワンピ ースの魅力の一つではないでしょうか。ハンカチのご用意をお忘れな く・・・ (時岡愛理)

「福島へボランティア訪問をして」

8月29日から8月31日まで、福島県いわき 市へボランティア訪問に行きました。6月末に は岩手県の施設に派遣職員として行かせて頂 きましたが、その時は被災の様子を目の当たり にして、言葉が見つかりませんでした。

今回の福島県の様子は落ち着いているよう に見えましが、何件かは津波の被害を受けたま まの状態でした。床の板をめくっての砂出しや 傾聴ボランティアをさせて頂きました。地元の ボランティア団体さんは、「物資の支援よりも 心のケアの方に支援が変わりつつあります。」 と言われていました。まだまだ様々な支援を必 要としています。可能な方はぜひ一度、東北地 方に足を運んでみてください。 (原田和人)

今年も昨年同様暑い夏、特に猛暑がきびしい夏でした。

台風も3回来襲し、強風によりゴーヤの棚、やさい類、花壇の花々もその都度倒れ、修復に忙し い毎日でした。

それでも台風15号通過後は一転して涼しくなり、秋の育苗期を迎え、パンジー、ビオラ等のプ ラグ苗をビニポットに植えました。又、秋蒔きの花々としてムラサキハナナ、ノースポール、ワス レナグサ、キンセンカ、ナデシコ等も播種し、苗が育つのを待ちます。温室 前のコスモスも花が咲き出しました。

憩いの園の果樹では今年夏柑が数多く身をつけ目下緑色ですが、今後黄色 に色づいてくれるでしょう。

今年もサルの大群が来襲し、クリ、ヘチマ等を荒らしていきました。

(森川武道記)

(憩いの園の果樹)

